

ハガルは自分に語りかけた主の御名を呼んで、「あなたこそエル・ロイ(わたしを顧みられる神)です」と言った。それは、彼女が、「神がわたしを顧みられた後もなお、わたしはここで見続けていたではないか」と言ったからである。(創世記16:13)

## 顧みられる神

ロヒンギャの人々の歴史と生活を振り返ると、避難、喪失、そして苦難に満ちた日常が目に浮かびます。彼らは世界で最も迫害されている民族の一つでありながら、その事実は見過ごされています。しかし、世の中に見過ごされても、神は決して見過しません。神はロヒンギャの人々を見ておられます。彼らの苦しみ、名前、状況を全てご存知です。神は愛をもって彼らを積極的に追い求めておられます。私たちは、神の追い求めに確信を持つことができます。なぜなら、いつの日か、ロヒンギャの信者たちが小羊の御座の前に立つ日が来るからです。黙示録7章9節に記されている大群衆の一部となるのです。その日を待ち望みながら、ロヒンギャの人々が、彼らを顧みられる神を知ることができるように、我々は神の心に寄り添い、祈りましょう。

## 主よ、ロヒンギャの人々はあなたの御前にいます!主よ、以下のことに感謝します。

- ・世界中でロヒンギャへの宣教の働き手が増えています(ルカ10:2)。
- ・ロヒンギャの人々が母国語で御言葉を受けられるよう、翻訳作業が進んでいます。
- ・ロヒンギャへの働き手同士の連携が深まっています。
- ・ロヒンギャの人々へ福音が示され、宣べ伝えられています。

## ロヒンギャの人々が、顧みられる神を見出せることができるよう祈りましょう。

- ・ロヒンギャの人々が、聖書翻訳の取り組みを「神が自分たちを追い求めておられる」と理解できるように祈ってください。聖書翻訳作 業に恵みが与えられるようお祈りください。
- ・ロヒンギャの人々が、夢、ビジョン、そして神の力の奇跡的な現れを通して、神と出会うことができるように祈ってください。彼らの心が 神の招きによって開かれ、謙遜と信仰をもって応えることができるように祈りましょう。
- ・ロヒンギャの信者と教会が、今後さらにイエスの姿を反映することができるように祈ってください。
- ・サウジアラビア、パキスタン、中国などに住んでいるロヒンギャの人々が、福音を聞き、その福音が実際に示されるのを見ることができるように祈ってください(ルカ10:9)。

イエスよ、あなたは迷える者を探し出し、救ってくださいます。あなたは、羊飼いのいない羊のように迷い、困っている人々を憐れみをもって見ていてくださいます。神よ、あなたの救いの計画がロヒンギャの人々に及んでいることに感謝します。あなたは彼らをいつも見守っており、誰よりも深く愛しておられます。アーメン。

